



2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年12月12日

上場会社名 GLOE株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9565 URL https://gloe.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 谷田 優也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 村田 光至朗 (TEL) 03-6380-1020
 定時株主総会開催予定日 2025年1月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年1月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家、機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期の連結業績(2023年11月1日～2024年10月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期	2,260	△0.1	16	17.5	13	761.7	△19	—
2023年10月期	2,264	—	14	—	1	—	△5	—

(注) 包括利益 2024年10月期 △7百万円(—%) 2023年10月期 △4百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年10月期	△7.02	—	△4.1	1.3	0.7
2023年10月期	△2.11	—	△1.2	0.1	0.6

(参考) 持分法投資損益 2024年10月期 一百万円 2023年10月期 一百万円

(注) 1. 2023年10月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年10月期の対前期増減率は記載しておりません。

2. 2024年10月期及び2023年10月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年10月期	1,030	504	45.5	171.36
2023年10月期	1,105	487	44.0	178.86

(参考) 自己資本 2024年10月期 468百万円 2023年10月期 485百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年10月期	142	△6	△44	359
2023年10月期	△65	△15	136	268

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2025年10月期の連結業績予想(2024年11月1日～2025年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,550	12.8	△45	—	△45	—	△35	—	△12.79

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名)配信技術研究所株式会社、除外 —社(社名)—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年10月期	2,736,192株	2023年10月期	2,724,998株
② 期末自己株式数	2024年10月期	—株	2023年10月期	—株
③ 期中平均株式数	2024年10月期	2,734,650株	2023年10月期	2,701,802株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予測値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営の内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測のいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が弱まり、個人消費やインバウンド需要の増加により景気は回復基調となりました。一方、社会経済活動の正常化が進んだことでインフレ基調となり、原材料・エネルギー価格の高騰や物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意していく必要があります。

このような事業環境の中、当社グループは「ゲームをきっかけに人と社会をHAPPYにする。」をミッションに掲げ、eスポーツ市場をはじめゲーム周辺領域での事業展開を行っております。また、当社は、GAMING LIFESTYLE Companyとして新たな事業価値を創造し持続可能な企業としてさらなる成長を目指すため、2024年2月1日付で商号をGLOE株式会社（英語表記：GLOE Inc. 読み方：グロー）へ変更いたしました。

当連結会計年度における売上高は2,260,874千円（前年同期比0.1%減）、営業利益は16,712千円（前年同期比17.5%増）、経常利益は13,819千円（前年同期比761.7%増）、親会社株主に帰属する当期純損失は19,210千円（前連結会計年度の親会社株主に帰属する当期純損失は5,690千円）となりました。

なお、サービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

クライアントワークサービス

eスポーツイベントの企画・運営を行う「クライアントワークサービス」では、事業会社が主催する社内交流や企業ブランディングを目的としたイベント、インフルエンサーが主催となるイベントなど、競技大会以外のゲーム・eスポーツを活用した新たな案件が増加しました。一方、国内ゲーム会社においてゲームの開発及びプロモーションの戦略に変化があったことから規模の大きい案件が減少し、売上高は減少しました。

この結果、クライアントワークサービス関連の売上高は、1,301,199千円（前年同期比13.6%減）となりました。

ブランドプロデュースサービス

eスポーツの新たな価値を創造する「ブランドプロデュースサービス」では、ストリーマーやプロゲーマーなどのインフルエンサーを起用したPRやイベントの需要が高く、インフルエンサーマーケティングに関連する売上高が増加しました。

また、2024年6月28日に「配信技術研究所株式会社の第三者割当増資引受による株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」で公表しましたとおり、ライブ配信の技術面でのサポート事業を展開する配信技術研究所株式会社の株式を取得し連結子会社化しました。

この結果、ブランドプロデュースサービス関連の売上高は、959,675千円（前年同期比26.6%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末から74,770千円減少し、1,030,279千円となりました。これは主に、受取手形が58,487千円、流動資産の「その他」に含まれる未収還付法人税等が36,524千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末から91,975千円減少し、525,680千円となりました。これは主に、買掛金が50,196千円、長期借入金が47,095千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末から17,204千円増加し、504,599千円となりました。これは主に、利益剰余金が19,210千円減少しているものの、非支配株主持分が34,032千円増加したこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から90,787千円増加し、359,299千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは142,097千円の収入（前年同期間は65,270千円の支出）となりました。これは、売上債権の減少額80,456千円、仕入債務の減少額50,547千円、法人税等の還付額43,248千円、のれん償却額20,854千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは6,597千円の支出（前年同期間は15,407千円の支出）となりました。これは、無形固定資産の取得による支出9,144千円、有形固定資産の取得による支出4,733千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入7,750千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは44,712千円の支出（前年同期間は136,831千円の収入）となりました。これは、長期借入金の返済による支出47,095千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後のゲーム・eスポーツ領域においては、国際オリンピック委員会（IOC）がeスポーツの大会を新設し、第1回大会がサウジアラビアで開催されることが決定するなど、eスポーツ市場では新たな動きが見られています。一方、国内市場においては、新作ゲームタイトルの開発見直しが行われるなど、国内ゲーム会社のゲーム開発およびプロモーション戦略に変化が見られます。

このような状況の中、当社グループでは、主力事業であるeスポーツ・イベント企画・運営において年間300件を超えるイベント支援を行い、大きな事業へと成長しています。一方で、ゲーム会社のプロモーション戦略の変化等により、成長率は当初の予想よりも緩やかになっています。

当社グループの今後のさらなる成長を目指し、創業以来の中心事業であるeスポーツ・イベントプロデュースを事業の柱としつつ、新たな成長の柱を築くため、事業ポートフォリオの再定義を行いました。

新たな事業ポートフォリオに基づき、2025年10月期においては、新サービス群の開発と企画・営業体制の強化を目的として、先行投資として開発費および人件費を投入することを決定しました。また、2024年6月に子会社化した配信技術研究所株式会社においては、新規サービス開発のための先行コストが発生する見込みです。ゲームコミュニティと企業をつなげ、効果的なマーケティング戦略を通じてクライアントの成功を支援するためのサービス開発に積極的に投資し、中長期的な収益拡大を目指してまいります。

これらのことにより、2025年10月期の業績見通しにつきましては、売上高2,550百万円（前期比12.8%増）、営業損失45百万円（前期は営業利益16百万円）、経常損失45百万円（前期は経常利益13百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失35百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失19百万円）を見込んでおります。

また、各サービス別の売上高は以下の通りです。

なお、現状の組織体制と情報を開示するサービス区分を一致させるため、サービス区分を一部変更いたしました。具体的には、「クライアントワーク」を「eスポーツ・イベントサービス」に名称を変更、「ブランドプロデュース」を、「エージェンシーサービス」と「その他」に分割いたしました。

サービスの名称	売上高（百万円）	前期比（%）
eスポーツ・イベントサービス	1,390	+6.8%
エージェンシーサービス	1,000	—
その他	160	—
合計	2,550	+12.8%

上記見通しは、現時点で入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な不確定要素により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社間の比較可能性を勘案し、当面は、日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえつつ国内の同業他社の適用動向等を鑑み、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	268,511	359,299
受取手形	58,487	—
売掛金	336,140	326,328
仕掛品	18,911	15,646
その他	106,604	49,395
貸倒引当金	△2,446	△2,485
流動資産合計	786,209	748,184
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,618	37,618
減価償却累計額	△19,043	△21,950
建物及び構築物（純額）	18,575	15,667
工具、器具及び備品	86,294	91,319
減価償却累計額	△68,254	△78,243
工具、器具及び備品（純額）	18,040	13,076
車両運搬具	2,967	2,967
減価償却累計額	△2,225	△2,596
車両運搬具（純額）	741	370
有形固定資産合計	37,357	29,114
無形固定資産		
のれん	148,089	135,803
ソフトウェア	9,251	10,233
ソフトウェア仮勘定	—	6,694
無形固定資産合計	157,341	152,730
投資その他の資産		
敷金	44,820	43,978
長期前払費用	73,333	55,003
繰延税金資産	5,988	1,266
その他	818	818
貸倒引当金	△818	△818
投資その他の資産合計	124,142	100,249
固定資産合計	318,840	282,095
資産合計	1,105,050	1,030,279

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当連結会計年度 (2024年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	176,962	126,765
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	47,095	47,095
未払金	14,610	19,011
未払費用	11,731	11,114
未払法人税等	992	7,602
未払消費税等	25,711	29,953
前受金	29,682	19,699
預り金	48,288	48,953
その他	971	971
流動負債合計	456,046	411,167
固定負債		
長期借入金	161,609	114,513
固定負債合計	161,609	114,513
負債合計	617,655	525,680
純資産の部		
株主資本		
資本金	147,139	148,331
資本剰余金	146,139	147,331
利益剰余金	192,427	173,216
株主資本合計	485,707	468,879
非支配株主持分	1,687	35,719
純資産合計	487,394	504,599
負債純資産合計	1,105,050	1,030,279

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
売上高	2,264,139	2,260,874
売上原価	1,746,328	1,655,805
売上総利益	517,810	605,069
販売費及び一般管理費	503,589	588,357
営業利益	14,221	16,712
営業外収益		
受取利息	3	45
保険解約返戻金	32	49
為替差益	427	—
還付加算金	—	215
その他	43	27
営業外収益合計	507	339
営業外費用		
支払利息	1,421	2,206
上場関連費用	11,252	—
為替差損	—	998
その他	451	27
営業外費用合計	13,125	3,232
経常利益	1,603	13,819
特別損失		
固定資産売却損	—	45
特別損失合計	—	45
税金等調整前当期純利益	1,603	13,773
法人税、住民税及び事業税	1,524	16,390
法人税等調整額	4,572	4,721
法人税等合計	6,097	21,111
当期純損失(△)	△4,493	△7,338
非支配株主に帰属する当期純利益	1,197	11,872
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△5,690	△19,210

連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
当期純損失(△)	△4,493	△7,338
包括利益	△4,493	△7,338
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△5,690	△19,210
非支配株主に係る包括利益	1,197	11,872

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	38,500	37,500	198,118	274,118
当期変動額				
新株の発行	107,640	107,640		215,280
新株の発行（新株予約権の行使）	999	999		1,999
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△5,690	△5,690
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）				—
当期変動額合計	108,639	108,639	△5,690	211,588
当期末残高	147,139	146,139	192,427	485,707

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	—	274,118
当期変動額		
新株の発行		215,280
新株の発行（新株予約権の行使）		1,999
親会社株主に帰属する当期純損失（△）		△5,690
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,687	1,687
当期変動額合計	1,687	213,276
当期末残高	1,687	487,394

当連結会計年度(自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	147,139	146,139	192,427	485,707
当期変動額				
新株の発行				—
新株の発行(新株予約権の行使)	1,191	1,191		2,383
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△19,210	△19,210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	1,191	1,191	△19,210	△16,827
当期末残高	148,331	147,331	173,216	468,879

	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	1,687	487,394
当期変動額		
新株の発行		—
新株の発行(新株予約権の行使)		2,383
親会社株主に帰属する当期純損失(△)		△19,210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	34,032	34,032
当期変動額合計	34,032	17,204
当期末残高	35,719	504,599

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,603	13,773
減価償却費	22,392	17,429
のれん償却額	20,426	20,854
受取利息及び受取配当金	△3	△45
支払利息	1,421	2,206
上場関連費用	11,252	—
固定資産売却損益 (△は益)	—	45
売上債権の増減額 (△は増加)	66,364	80,456
棚卸資産の増減額 (△は増加)	55,994	3,265
仕入債務の増減額 (△は減少)	△11,903	△50,547
未払金の増減額 (△は減少)	△12,119	△2,805
未払費用の増減額 (△は減少)	△3,270	△617
前受金の増減額 (△は減少)	△26,706	△9,982
未払消費税等の増減額 (△は減少)	24,885	3,461
長期前払費用の増減額 (△は増加)	△71,521	18,336
その他	△21,294	20,062
小計	57,520	115,891
利息及び配当金の受取額	3	45
利息の支払額	△1,421	△2,206
法人税等の還付額	—	43,248
法人税等の支払額	△121,373	△14,881
営業活動によるキャッシュ・フロー	△65,270	142,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,407	△4,733
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△1,000	△9,144
敷金及び保証金の差入による支出	—	△470
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	7,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,407	△6,597
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△69,195	△47,095
株式の発行による収入	215,280	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,509	2,383
上場関連費用の支出	△11,252	—
非支配株主からの払込みによる収入	490	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	136,831	△44,712
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	56,153	90,787
現金及び現金同等物の期首残高	212,358	268,511
現金及び現金同等物の期末残高	268,511	359,299

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループはeスポーツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり純資産額	178.86円	171.36円
1株当たり当期純損失(△)	△2.11円	△7.02円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—円	—円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため、記載していません。

2. 1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年11月1日 至 2023年10月31日)	当連結会計年度 (自 2023年11月1日 至 2024年10月31日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△5,690	△19,210
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△5,690	△19,210
普通株式の期中平均株式数(株)	2,701,802	2,734,650
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株 式の概要	2020年7月30日開催の株主総 会において決議された第1回 新株予約権(新株予約権の数 41,668株) 2021年1月30日開催の株主総 会において決議された第2回 新株予約権(新株予約権の数 25,000株) 2021年10月30日開催の株主総 会において決議された第3回 新株予約権(新株予約権の数 33,100株)	2020年7月30日開催の株主総 会において決議された第1回 新株予約権(新株予約権の数 33,335株) 2021年1月30日開催の株主総 会において決議された第2回 新株予約権(新株予約権の数 25,000株) 2021年10月30日開催の株主総 会において決議された第3回 新株予約権(新株予約権の数 28,169株)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年10月31日)	当連結会計年度末 (2024年10月31日)
純資産の部の合計額(千円)	487,394	504,599
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	1,687	35,719
(うち非支配株主持分(千円))	(1,687)	(35,719)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	485,707	468,879
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	2,724,998	2,736,192

(重要な後発事象)

該当事項はありません。